

食品サイエンス科

F1 農業と環境「生育調査をしました」

6月3日(水) やや雨まじりの天気でしたが、トウモロコシの生育調査をしました。草丈が1メートルを超え、大きいものはみんなの背丈くらいまで伸びています。また、ほぼすべての株の頂上に雄穂(ゆうすい・おしへの集合体)が出そろい、株の中心部に雌穂(しすい・果実になる部分)ができその先から絹糸(けんし・柱頭のこと)が現れています。これから花粉が飛散して、すべての絹糸に受粉すると3週間ほどで果実が大きくなっていきます。

また、ダイズの生育調査や間引き、サツマイモ植え、ラッキョウの収穫などたくさんの実習をしました。どれも今後の食品加工実習のための大切な材料となります。今後も大事に育てていきたいと思います。

